

登壇講師が変更しました。

令和4年度専門研修

地域保健



日程

10月12日(水)午後

19日(水)午前

31日(月)全日

ねらい	地域保健業務に関する専門知識を習得し、今後の地域保健活動に活かせる職務遂行能力の向上を図る。
対象	保健所・保健センター等に勤務する保健師・栄養士・歯科衛生士等【定員：66名】
場所	特別区職員研修所（千代田区九段北1丁目1番4号）（最寄り駅：九段下） <u>※移転後の研修所での実施となりますので、ご注意ください。</u>



本研修は、同じ職場に勤務する各職種の業務について理解を深めていただけるよう、保健師・栄養士・歯科衛生士等を対象としています。ご自身の業務や専門分野以外の教科目も受講いただき、他職種間のより良い連携に繋がってください。

（詳細は、裏面参照）



カリキュラム

10月	時間	教科目・講師名（敬称略）	ねらい
12日 (水) 午後	13:30 ～ 15:00	ナッジ理論を活用した 保健事業：実践編（講義） 【講師】帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 教授 福田 吉治	ナッジと行動経済学の理論を紹介し、保健事業でどのように応用し、実践していくかについて、保健指導等を例に参加者とともに考え、具体的な取組に結び付ける。
	15:15 ～ 17:00	支援者（職員自身）の メンタルヘルス（講義） 【講師】 筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学 准教授 茨城県立こころの医療センター 地域・災害支援部長・室長 高橋 晶	長期化する新型コロナウイルス感染症対策や、災害時の心の健康の保ち方を学ぶ。
19日 (水) 午前	9:00 ～ 10:30	保健活動におけるICT活用（講義） 【講師】慶応義塾大学 看護医療学部 教授 田口 敦子 特任助教 赤塚 永貴	オンライン面談や会議等保健活動でのICT活用について学び、今後の保健活動の参考とする。
	10:45 ～ 12:30	災害時の避難所の衛生・感染症対策 ～保健所・環境衛生監視員の視点から （講義・演習） 【講師】オフィス環監未来塾 代表 中臣 昌広	環境衛生監視員の視点から避難所の衛生対策を学び、コロナ禍における避難所運営について理解を深める。
31日 (月) 全日	9:00 ～ 12:00	災害時における自治体の受援活動（講義）※ 【講師】千葉大学大学院看護学研究院 教授 宮崎 美砂子	災害時における自治体の受援体制づくりについて理解を深める。
	13:00 ～ 14:45	ヘルスリテラシーと健康（講義） 【講師】聖路加国際大学 大学院 看護学研究科 教授 中山 和弘	ヘルスリテラシーについて知り、健康に与える影響について学ぶ。
	15:00 ～ 17:00	口腔機能の発達と減退（講義） 【講師】日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 教授 田村 文誉	ライフステージに応じた歯科口腔ケアについて学ぶ。
計		2日間（14時間）	

※ 研修会場にてWEB会議ツールを使用し、講師がオンラインで講義を行います。

【問合せ先】 特別区職員研修所 教務第1課 専門研修係
Tel：＜秋葉原＞03-5298-3926 （9月22日（木）まで）
＜九段下＞03-6261-1568 （9月26日（月）以降）